



2024.7.5

No.366

MONTHLY

## れんごう

<https://www.rengo-hokkaido.gr.jp>

発行

日本労働組合総連合会 北海道連合会

〒060-8616 札幌市中央区北4条西12丁目 ほくろうビル6F TEL(011)210-0050 center@rengo-hokkaido.gr.jp

発行責任者

和田 英 浩

第88回地方委員会 開催  
第50回衆議院議員選挙の基本方針を確認

連合北海道は、6月18日ニューオータニイン札幌において、第88回地方委員会を開催し、全道から地方委員、特別地方委員など106名が出席した。

大田原優議長（電力総連）が選出され、連合北海道須間等会長より挨拶の後、労働福祉事業団体を代表し北海道労福協出村良平顧問（北海道労福協理事長）\*より「加盟組織のご努力で大きな賃上げを獲得したが、分配については世代間で濃淡がある。賃上げと、無利子の給付型奨学金制度の拡充などの分配政策への取り組みを政治の場で連合も参画して議論することが重要。各労働福祉事業団体でも可処分所得を増やすよう引き続き取り組んでいく」と挨拶があった。

第1号議案「2024春季生活闘争中間まとめ（案）」を山田組織労働局長が提起した。北教組の大野委員から、学校現場の窮状と給特法の廃止・抜本的見直しを求める意見、JR総連河上委員からは3月に国交省が決定したJR北海道への経営支援へのこれまでの取り組みへの謝意とともに、経営支援を受ける企業に働く組合員の厳しい賃上げ実態について発言があった。執行部答弁の後、1号議案は承認された。

第2号議案「2024年度中間会計決算報告（案）」として、小倉総務財政局長からの提起の後、大久保静会計監



北海道労福協 出村顧問



査委員から監査報告があり、承認された。

第3号議案「第50回衆議院議員選挙の基本方針（案）」を和田事務局長が提起した。自治労山木委員から、公務員の寒冷地手当の取り組み、地方自治法改正案への懸念、衆議院議員選挙と来年執行予定の第27回参議院議員選挙に向けた決意が述べられた。JR総連河上委員からは、政権交代に向けた大きな塊をつくるために結集・団結強化への決意表明等があり、執行部答弁では、早い時期に第27回参議院議員選挙についても、現職を含め方向を出していく旨が示された後、3号議案は承認された（第50回衆議院議員選挙各選挙区推薦候補予定者は4ページを参照のこと）。

最後に5月19日に選出された第27代（北海道第12代）高校生平和大使の高佐安里さんと皆川舞奈さんが、8月の国連欧州本部（ジュネーブ）訪問など、これから1年間の平和大使としての活動の抱負を述べた。

北教組  
大野地方委員JR総連  
河上地方委員自治労  
山木地方委員高校生平和大使  
の高佐さん（左）  
と皆川さん

## 国際労働財団(JILAF)招へい事業 タイ・ネパールチーム受け入れ

5月27日～28日、国際労働財団のタイ・ネパール労働組合指導者の受け入れを行った。10日間の滞日プログラム中に、タイのナショナルセンターの6人、ネパールの産別代表者6人と通訳2人、JILAFスタッフ2人の計16人が来道し、ポリテクセンター北海道、道央札幌郵便局、砂川市役所、ソメスサドル本社工場などの視察および連合北海道役員との意見交換を行った。

※連合が設立したJILAFは、開発途上国の自由にして民主的な労働運動の発展と健全な社会・経済開発に寄与することを目的に、アジアを中心に諸外国から労働組合指導者を年間120人程度招へいしている。



連合北海道との意見交換



砂川市役所にて飯澤市長を囲んで



道央札幌郵便局にてJP労組役員と

## 2024男女雇用機会均等法集会 ～話そう!自組織の男女平等～

6月1日10時からホテルポールスター札幌において男女雇用機会均等法集会が開催され、対面・WEBのハイブリッド方式により10産別8地区121人が参加した。

今年度は初の試みとして、女性委員会委員6人による「話そう!自組織の男女平等」と題したトークセッションで、各職場における性別役割分業意識が生み出している「慣習」や、生理休暇や育児介護休暇の取得状況、労働組合活動への女性参画が進まない実情や解決策など、幅広いテーマで活発な意見交換が行われた。

参加者から「女性の組合活動への参画を進めるための方法については、今後も議論していきたい」「女性の課題解決には男性も交えての対話も必要」「職場内での対話をもっと増やしていきたい」などの意見が寄せられた。

働く女性を取り巻く状況は様々だが、女性が働きやすい職場は誰もが働きやすい職場でもあり、今後も課題



連合北海道女性委員会の6人のパネラーのみなさん

解決に向けた取り組みを進めていきたい。

詳細はこちらから



## 2024年度北海道最低賃金改定審議に関し、北海道労働局へ要請 地方審議会の自主性の確保と早期発効を!

連合北海道最賃対策委員会は6月7日、北海道労働局に対し「2024年度北海道最低賃金改正等に関する要請」を行い、北海道地方最低賃金審議会における、最低賃金法の原則や目安制度に基づいた自主性を最大限発揮できる審議会運営と、地域間格差の縮小に向けた金額審議を求めた。

最賃対策委員会の森下委員長（連合北海道副会長）は、「日経新聞社の2024年賃金動向調査では、賃上げを実施した企業が94%と過去最高である一方、北海道の実質賃金は連続でマイナスを記録している」として賃金上昇が物価高に追いついていない状況に触れ、「働く者が苦しい生活を強いられ、特に雇用労働者の約40%を占める非正規労働者は年収200万円未満で生活をしており、経済の好循環を継続、拡大させ安心して暮らすためにも、労働者のセーフティネットである最低賃金の大幅引き上げが



森下委員長（左）から高橋労働基準部長へ要請書を手交

必要」と述べ、北海道労働局の高橋労働基準部長に要請書を手交した。

[詳細と要請書はこちらから](#)



## 第2回政策委員会および北海道ブロック政策担当者会議

5月24日、ホテルポールスター札幌にて「第2回政策委員会」を開催し、構成組織・地域協議会などから42名が参加した。

### 道 第2回政策委員会



永田総合政策局長からの提起

永田重人政策委員会事務局長（総合政策局長）から、「2025年度政府予算に対する『要求と提言』（案）及び道政に対する『要求と提言』（素案）」並びに「ラピダスの北海道進

出に係る北海道への提言作成に向けた課題調査」について提起し、構成組織・地域協議会の政策委員から質疑を受けた。

引き続き、同会場にて連合本部主催の「北海道ブロック政策担当者会議」が開催された。本部から政策実現に向けた取り組みや2024年度連合の重点政策、第213通常国会における法案対応について説明の後、連合本部（WEB含む）13名と連合北海道地域協議会11名、連合北海道常駐役員との意見交換が行われた。

[詳細はこちらから](#)



### 7月の主な動き

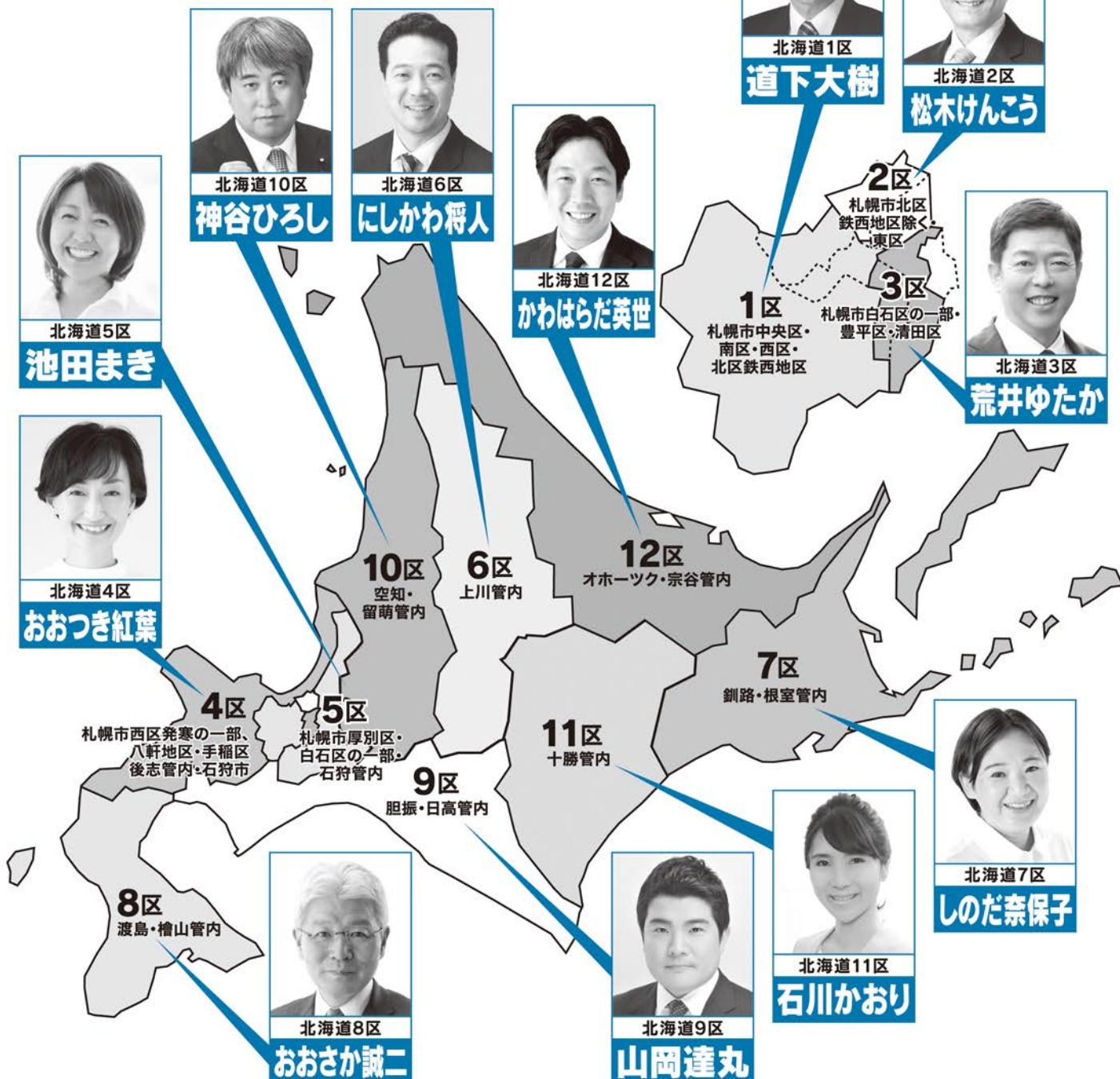
### イベントカレンダー

- 7月 1日(月)～2日(火) 連合東北ブロックとの意見交換会／ポールスター札幌
- 7月 2日(火) 16:15 室蘭工業大学寄付講座／室蘭工業大学
- 16:30 北海道第12代高校生平和大使 札幌市長表敬訪問／札幌市役所
- 7月11日(木)～12日(金) 地協・地区連合 専従スタッフ研修会／札幌ガーデンパレス
- 7月17日(水)～18日(木) 「2025年度政府予算に対する要求と提言」中央省庁要請／霞が関
- 7月18日(木) 13:30 連合中央執行委員会／連合会館
- 18:30 判例研究会／かでる2・7
- 7月24日(水) 13:00 政策学習会・第3回政策委員会／ポールスター札幌
- 7月25日(木) 10:00 第10回執行委員会／ポールスター札幌
- 13:00 第9回地協事務局長会議／ポールスター札幌
- 10:00～26日(金) 16:00 原爆パネル展と高校生一万人署名活動／道庁1階特設展示場B
- 7月30日(火) 13:00 こくみん共済coop総会
- 7月31日(水) 17:30 ゆたかな教育をめざす全道集会／ライフポート札幌



## 連合北海道

# 第50回衆議院議員選挙 推薦候補予定者



※連合北海道は、第88回地方委員会(6月18日)において、第50回衆議院議員選挙の基本方針を確認しました。

1区	(札幌市中央区・南区・西区・北区鉄西地区)	道 下 大 樹 (現)
2区	(札幌市北区鉄西地区除く・東区)	松木けんこう (現)
3区	(札幌市豊平区・白石区の一部・清田区)	荒井 ゆたか (現)
4区	(札幌市西区発寒の一部・八軒地区・手稲区・後志管内・石狩市)	おおつき紅葉 (現)
5区	(札幌市厚別区・白石区の一部・石狩管内(石狩市除く))	池田まさき (元)
6区	(上川管内)	にしかわ将人 (新)

7区	(釧路・根室管内)	しのだ奈保子 (新)
8区	(渡島・檜山管内)	おおさか誠二 (現)
9区	(胆振・日高管内)	山岡 達 丸 (現)
10区	(空知・留萌管内)	神谷ひろし (現)
11区	(十勝管内)	石川かおり (現)
12区	(オホーツク・宗谷管内)	かわはらだ英世 (新)